



第2回 米沢市部活動の地域展開に関する説明会

子ども達にとって望ましい
スポーツ・文化芸術環境の構築に向けて

米沢市教育委員会
令和7年10月17日（金）

本日お話しすること

- 1 米沢市の現状
- 2 今後の方針性
- 3 地域クラブ「ヨネ愛」の構想
- 4 令和8年度からの地域展開に向けて





1 米沢市の現状

市内中学校 6 校

令和 7 年 9 月時 (1, 2 年生)

競技名	人数
野球	77名
サッカー	44名
ソフトボール	20名
男子バスケ	59名
吹奏楽	122名

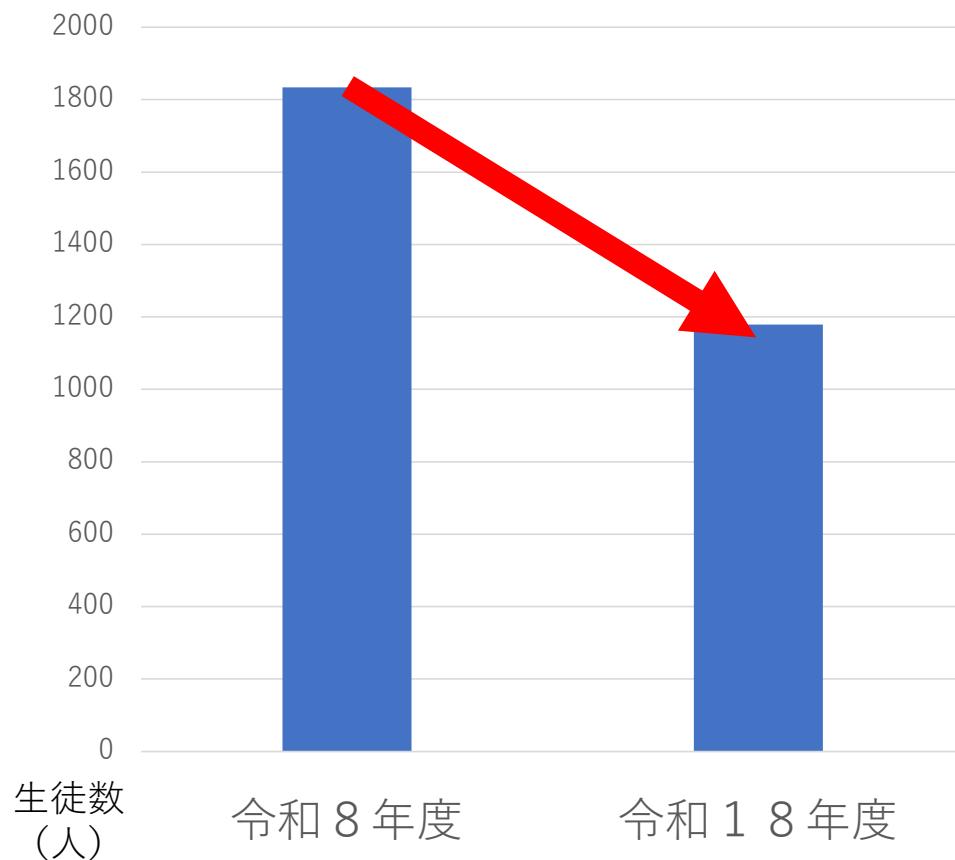
令和 6 年 9 月時 (1, 2 年生)

競技名	人数
野球	77名
サッカー	65名
ソフトボール	24名
男子バスケ	75名
吹奏楽	128名

米沢市も…部活動の運営が困難となり
体験格差が生じている

1 米沢市の現状

生徒数の推移



令和 8 年度の
生徒数 (推計)

1834人

令和 18 年度の
生徒数 (推計)

1179人

10年で655人の減少

※生徒数は約3分の2



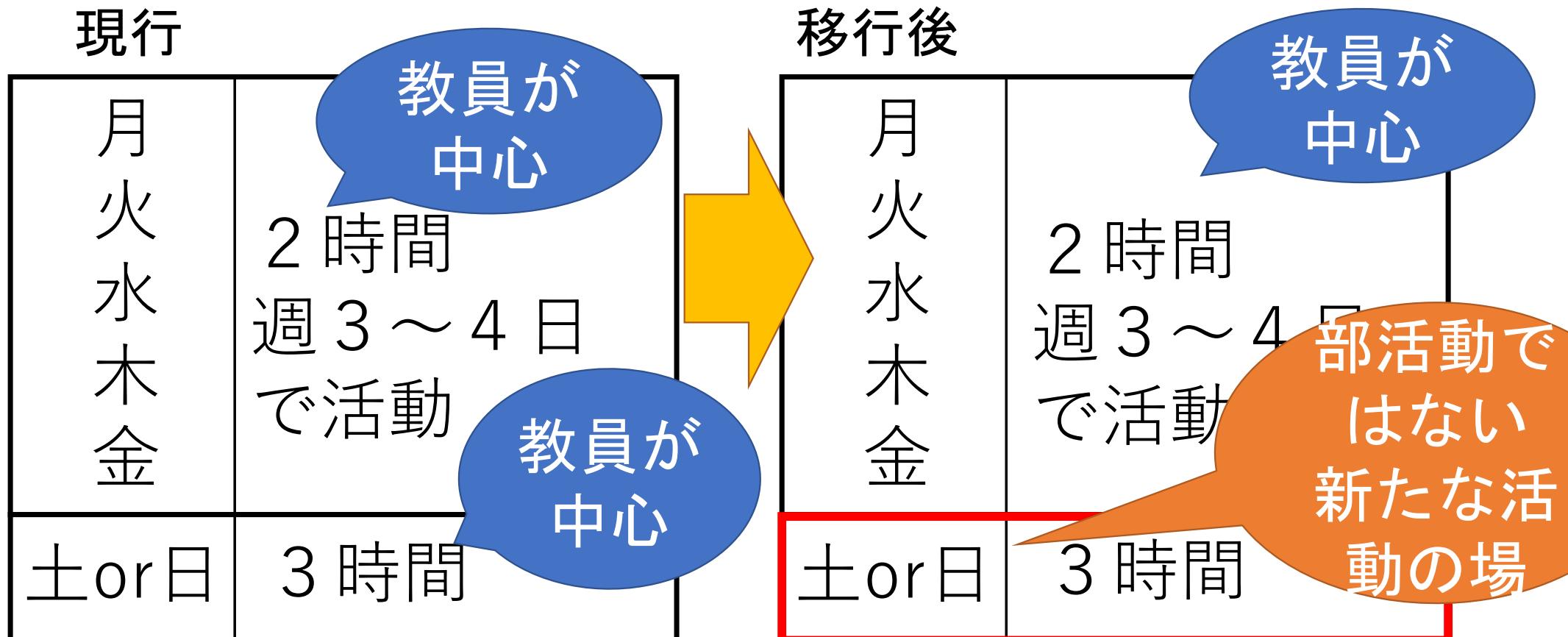
2 今後の方向性

令和8年9月※から
原則、部活動は平日のみとし、
休日は地域で活動できるよう、
体制整備を行っていく

学校の枠を超えた活動

- ※現中学2年生が3年生になったときの総合体育大会およびコンクールが終了した時点とする
- ※順次移行していく。

2 今後の方針



地域展開にともなうメリット

部活動は平日のみ

休日は地域クラブ活動

休日は休みたい

休日も活動したい

学校にない活動
をしたい

平日と同じ活動

平日と違う活動

今後整備が必要

★適正な人数
での活動

★選択の幅の
広がり

★専門的な指導

3 地域クラブ「ヨネ愛」の構想



米沢市スポーツ挑戦文化創造クラブ
略称：ヨネ愛（ラブ）



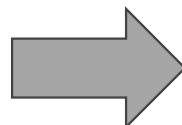
★これまでの部活動と同様に、子どもたちの自主性・自発性に基づく体験・交流を通じた多様な学びの場とし、主体性や協調性などの人格形成を目的とした教育的意義を継承し、発展させるものであり、子どもたちの心身の健全育成を目的とするもの

3 地域クラブ「ヨネ愛」の構想



【子どもたちの希望】

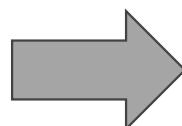
もっと活動したい
色々な種目をやりたい
さらに技能を向上させたい



【想定される活動】

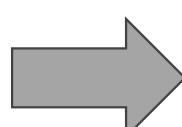
一般クラブ
民間クラブ等

現部活動に近い活動
をしたい



米沢市スポーツ挑戦文化
創造クラブ

健康・趣味レベルの活動
がしたい



体験教室 等



3 地域クラブ「ヨネ愛」の構想

確認事項

☆ガイドラインに沿った活動を行うクラブである。

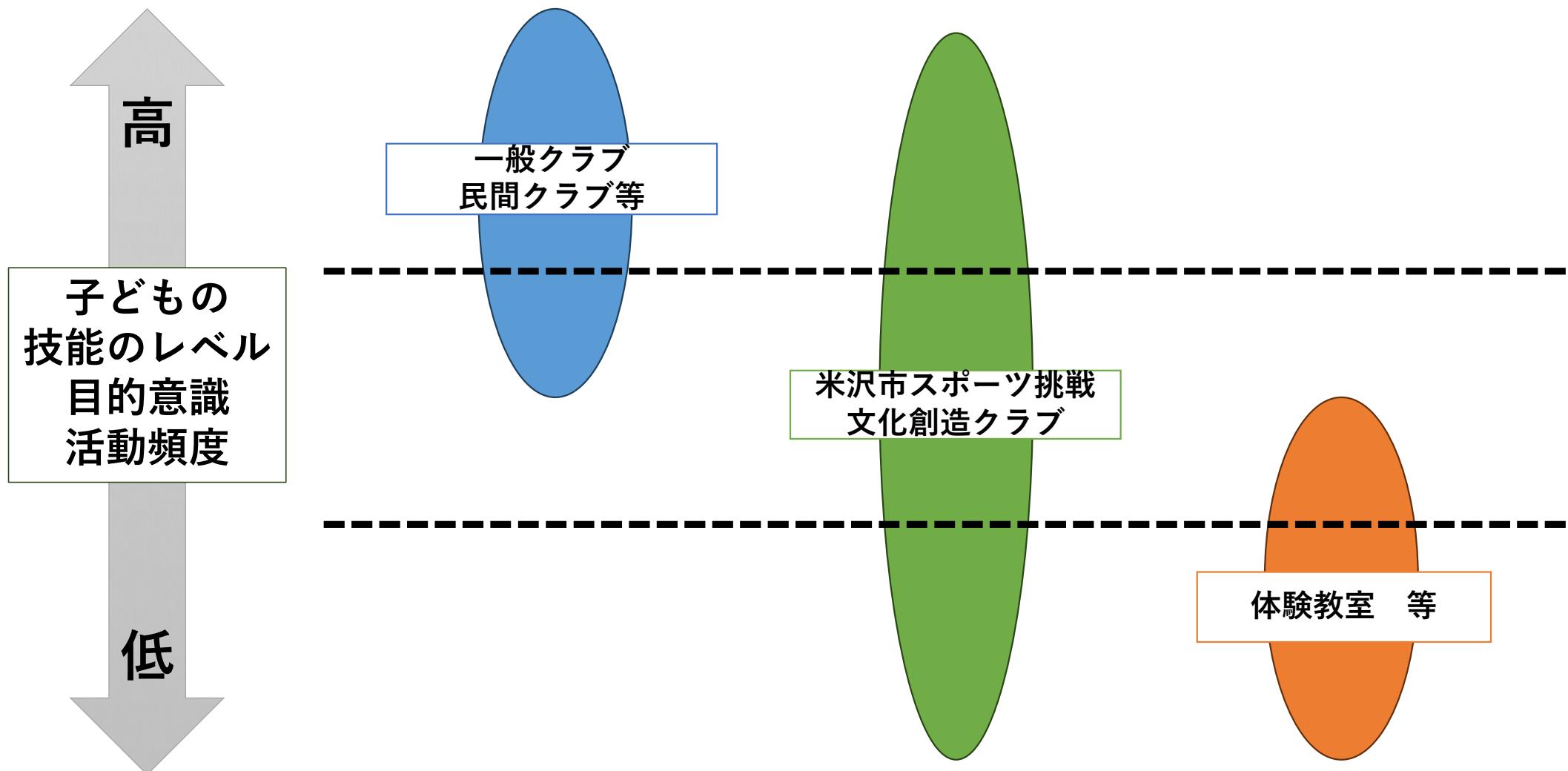
- ・適切な休養日の設定（休養日、活動時間）
 - ・会費の適切な設定
 - ・保険への加入
 - ・学校等との連携
- など
- ⇒認定制度

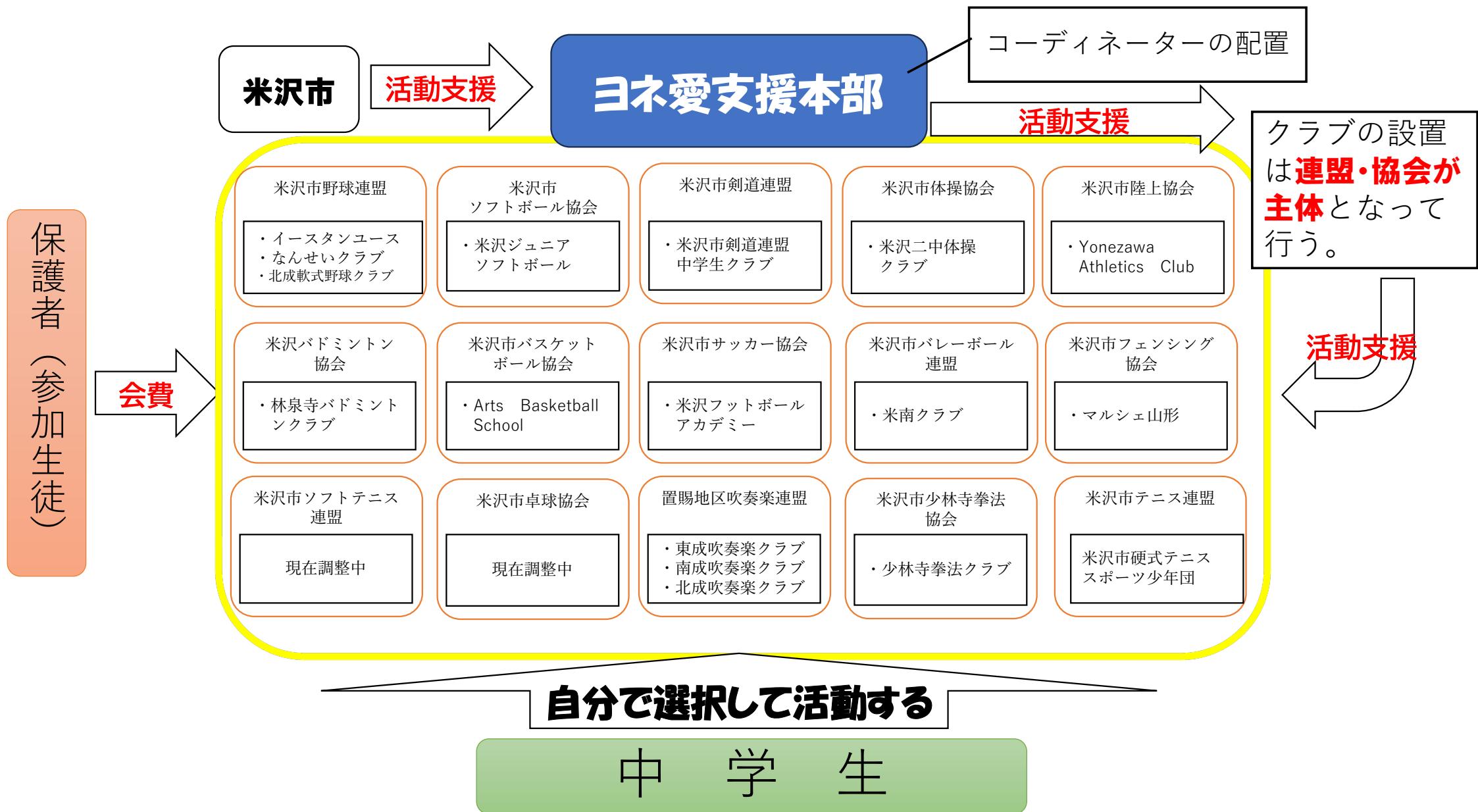
☆子どもが目標をもって活動することを大人が応援・支援するクラブである。

(大人の意向で勝利至上、勝利優先を目指させるクラブではない)

☆全国優勝や将来プロを目指す生徒、初心者として参加する生徒が混在するクラブである。

3 地域クラブ「ヨネ愛」の構想





4 令和8年度からの地域展開に向けて

令和5年度

- 部活動の地域移行に関する検討委員会の設置
- 各種目の連盟・協会への説明および協議
→米沢市は生徒の受け皿を各種目の連盟・協会と協力して整備していく

令和6年度 ○ 実証事業【7種目で実施】

令和7年度 ○ 実証事業【13種目で実施】



4 令和8年度からの地域展開に向けて

【スポーツ】

種 目	運 営 主 体
軟式野球	米沢市野球連盟
ソフトボール	米沢市ソフトボール協会
剣道	米沢市剣道連盟
体操	米沢市体操協会
バドミントン	米沢バドミントン協会
陸上	Yonezawa Athletics Club
サッカー	米沢市サッカー協会
バスケットボール	米沢市バスケットボール協会
バレーボール	米沢市バレーボール連盟



4 令和8年度からの地域展開に向けて

【スポーツ】

種 目	運 営 主 体
フェンシング	マルシェ山形
硬式テニス	米沢市硬式テニススポーツ少年団
少林寺拳法	米沢市少林寺拳法協会

【文化芸術】

種 目	運 営 主 体
吹 奏 楽	置賜地区吹奏楽連盟

4 令和8年度からの地域展開に向けて

主な検討内容

- ① : 繼続的な指導者の確保
- ② : 練習会場の確保について
- ③ : 活動に必要な道具の確保について
- ④ : 活動に必要な経費について
- ⑤ : 大会出場（中体連主催大会）について
- ⑥ : 活動場所への移動について
- ⑦ : 令和8年9月まで受け皿ができなかった種目について

4 令和8年度からの地域展開に向けて

①：継続的な指導者の確保

- ⇒各団体、教育委員会、市内中学校長いづれかの推薦を受け、教育委員会の承認を得たもの
- ⇒希望する教職員は兼職兼業届を提出し、地域クラブ活動に従事する。



4 令和8年度からの地域展開に向けて

② 練習会場の確保について

- ⇒ 令和8年度9月以降、休日の学校施設（現在学校部活動で使用している時間帯）は優先的に使用。
- ⇒ 活動場所はできる限り固定する。
- ⇒ 学校施設での活動については、使用料の減免を申請することができる。（所定の様式での提出が必要）



4 令和8年度からの地域展開に向けて

③ 活動に必要な道具の確保について

⇒学校部活動の道具と共用

(例)

軟式野球…バット、ヘルメット等は学校のものを使用。
ボールなどの消耗品はクラブで購入。

バドミントン…ネット、支柱などは学校部活動のものを使用。
シャトルのみクラブで購入。



4 令和8年度からの地域展開に向けて

④ 活動に必要な経費について

⇒指導者謝金は原則支払うものとする

⇒受益者負担による運営費の確保

令和7年夏に国で受益者負担の水準を示す予定

令和6年度の実証事業では月額2,000～3,000円/1人
は必要であると算出された。

- ・種目によって消耗品等が異なるため、運営費に差
が生じる。実態に応じて受益者負担額を設定する。



4 令和8年度からの地域展開に向けて

⑤ 大会出場について

⇒中体連主催大会については、生徒が「クラブで参加」するか「学校で参加」するかを自己決定する

※学校で参加する際、人数が不足した場合は「合同チーム」で参加することも想定されます。

⇒その他の大会については協議中。



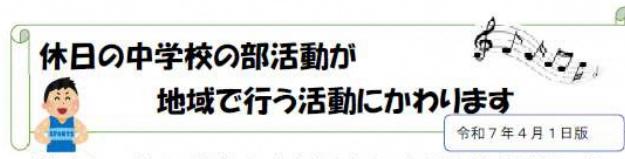
4 令和8年度からの地域展開に向けて

⑥：活動場所への移動について

→現地集合現地解散

⑦：令和8年9月まで受け皿ができなかった
種目について

→他市町も含めて広域的な活動になっていく
ことも想定される



中学1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。これから始まる中学校生活にに対して期待をふくらませていることと思います。

さて、現在スポーツ・文化芸術活動の環境が大きく変わっており、休日の中学生の活動を地域で行えるよう、体制整備を行っています。

そこで、生徒の皆さんのがスポーツ文化芸術活動を選択するにあたり、米沢市における部活動の地域移行（地域展開）の現状についてお知らせします。

はじめに

学校部活動は、スポーツや文化芸術に興味・関心のある同好の生徒が、自主的・自発的に参加し、各部の責任者の指導の下、学校教育の一環として行われ、教員等の献身的な支えにより、本市のスポーツ・文化芸術振興の一翼を担ってきました。

しかし、少子化が進む中、学校部活動をこれまでと同様な体制で運営することは難しくなっており、スポーツ・文化芸術活動において体験格差が生じていることから、学校の枠などにとらわれず、自由にスポーツや文化芸術活動ができる「地域クラブ活動」が令和8年9月から始まります。

米沢市は、これから始める地域クラブ活動を「米沢市スポーツ挑戦文化創造クラブ」（通称：米沢の「ヨネ」、クラブの「ラブ」→「ヨネ愛（ラブ）」）と位置づけ、子どもたちの自主性・自発性に基づく体験・交流を通じた多様な学びの場として活動し、子どもたちの身心の健全育成を目的として実施していきます。

「ヨネ愛（ラブ）」の活動を通して、米沢の子どもたちが地元の多くの大人と関わり、米沢のよさに触れ、米沢が大好きな子どもたちに育ってほしいと願い活動していきます。

1 移行の時期について

令和8年9月からは、原則、学校部活動は平日のみとし、休日の活動は地域クラブで行います。

2 選択肢について

スポーツ・文化芸術活動を行うにあたり、以下のような選択肢が考えられます。

- ① 学校部活動にのみ参加
- ② 学校部活動と地域クラブ活動に参加
- ③ 地域クラブ活動にのみ参加
- ④ 学校部活動と現在行っている習い事（スポーツ少年団など）に参加
- ⑤ 現在行っている習い事（スポーツ少年団など）のみに参加

※学校部活動や地域クラブへの参加は任意です。

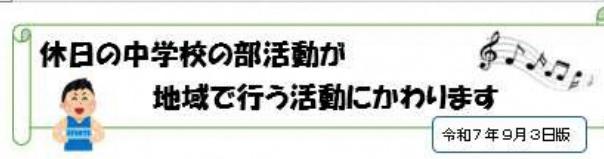
※現在、体制整備を行っている最中ですので、休日の学校部活動を行なうながら、実証事業として地域クラブ活動を行なっています。ただし、体制が整ったクラブから、休日の活動を地域クラブ活動で行なうようにしていきます。

3 大会の参加について

中体連主催大会に学校部活動と地域クラブの両方から出場することはできません。どちらか一つを選択してください。ただし、所属する地域クラブが中体連主催大会に参加するかどうかは、地域クラブへ事前にご確認ください。

問合せ 米沢市教育委員会 学校教育課 22-5111(内線7402)

令和7年4月1日版



米沢市では、学校部活動の教育的な意義や役割を大切にしながら、地域での新たな活動の場を広げる取り組みを進めています。

「米沢市スポーツ挑戦文化創造クラブ設立の手引き」に基づき、一定の要件を満たしたクラブを市が認定し、中学生が参加できる地域クラブ体制の整備を進めています。

令和6年度には7種目・9クラブでスタートしましたが、今年度は13種目・16クラブに拡大し、より多くの子どもたちがスポーツや文化活動に取り組める環境が整っています。

令和8年9月からは、学校部活動は原則として平日のみとなり、休日の活動は地域クラブで行なうことになります。米沢市の子どもたちが多様な活動に親しみ、継続的にチャレンジできるよう、持続可能な環境づくりを進めています。

令和7年度実証実験実施クラブ (R7.8.31現在)

クラブ名	種目	主な活動場所（予定）
米沢市イースタンユーススポーツ少年団	軟式野球	米沢七中
なんせいクラブ	軟式野球	米沢三中
米沢市ジュニアソフトボールクラブ	ソフトボール	米沢一中、米沢四中
米沢市剣道連盟中学生クラブ	剣道	三等かの記念館、市営武道場
米沢二中体操クラブ	体操	米沢二中
林泉寺バドミントンクラブ	バドミントン	米沢二中
Yonezawa Athletics Club	陸上	市営陸上競技場
Arts Basketball School	バスケットボール	米沢四中
米沢フットボールアカデミー	サッカー	各中学校、人工芝
米南バレーボールクラブ	バレーボール	旧南原中
マルシェ山形	フェンシング	旧米沢五中、米沢七中
米沢市硬式テニススポーツ少年団	硬式テニス	八幡堀テニスコート
米沢市少年寺拳法クラブ	少年寺拳法	米沢一中
米沢市東成吹奏楽クラブ	吹奏楽	米沢一中
米沢市南成吹奏楽クラブ	吹奏楽	米沢二中、米沢三中
米沢市北成吹奏楽クラブ	吹奏楽	米沢四中、米沢六中

部活動の地域展開に関する情報について

記載されているクラブの活動や、問い合わせ先、申し込み先について、米沢市ホームページから見ることができます。



<https://www.city.yonezawa.yamagata.jp/syashiki/11/103e/2/80e3.html>

問合せ 米沢市教育委員会 学校教育課 22-5111(内線7403)

令和7年9月3日版

米沢市のホームページに 掲載

検索：
「米沢市 地域展開」

問合せ：
**米沢市教育委員会
学校教育課**
**22-5111
(内線7403)**